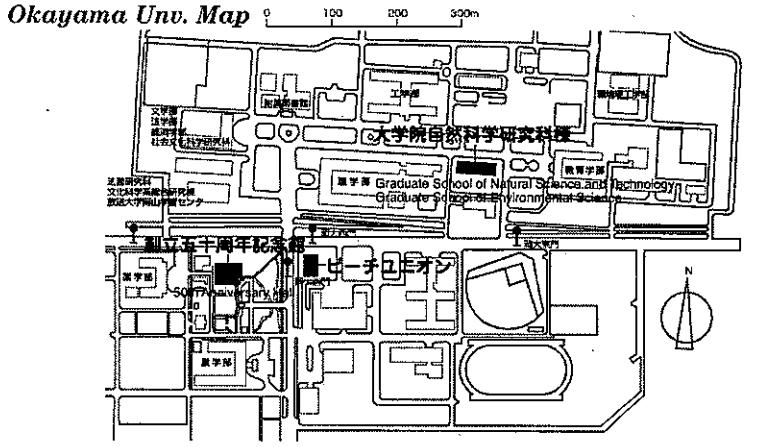


Okayama Univ. Map



参加の申し込みについて：

各セッションの聴講をご希望の方は、(特活)岡山県国際団体協議会まで、TEL、FAX、E-mailのいずれかにご連絡ください。氏名、ご所属、連絡先、ご希望のセッションをお知らせください。

会場について：

駐車場の数が限られておりますので、公共交通機関のご利用をお願い申しあげます。岡山駅西口より岡電バス「岡山大学、岡山理科大学」行きに乗車、「岡大西門」で下車ください。

後援：外務省、文科省、環境省、岡山県、岡山市、倉敷市、ユネスコ・アジア文化センター、日本ユネスコ協会連盟、日本ユニセフ協会、教育委員会（岡山県、岡山市、倉敷市）、岡山県国際交流協会、岡山市国際交流協議会、岡山県社会福祉協議会、岡山市社会福祉協議会、岡山県教職員組合、岡山経済同友会、岡山県商工連合会、倉敷商工会議所、岡山県経済団体連絡協議会、岡山県医師会、岡山市医師会、倉敷市連合医師会、連合岡山、NHK岡山放送局、山陽放送、岡山放送、西日本放送、瀬戸内海放送、テレビせとうち、山陽新聞社、中国新聞備後本社、朝日新聞岡山支局、読売新聞岡山支局、毎日新聞岡山支局、日本経済新聞社岡山支局、産経新聞岡山総局、時事通信社岡山支局、共同通信社岡山支局、人道援助宗教NGOネットワーク（東洋・予定）

協賛：中国銀行、ペネッセコーポレーション（東洋・予定）

助成：岡山県、倉敷市、JICA中国、(財)福武文化振興財团（東洋・予定）

ご参加のお申込は：岡山県国際団体協議会(COINN)事務所

〒700-0026 岡山市幸運町2丁目2-1 岡山国際交流センター6階
TEL : 086-254-8020 / FAX : 086-254-8030
E-mail : coinn@ddn.ne.jp / URL : <http://www.coinn.org>

岡山大学大学院環境学研究科 受付 9:00 ~ 18:00

〒700-8530 岡山市中島3-1-1
TEL / FAX : 086 - 253-8911
E-mail : mshabu@cc.okayama-u.ac.jp
URL : <http://ambiente.okayama-u.ac.jp>

参加自由
入場無料
(しせづきを除く)
同時通訳

おかやま発国際貢献
from the people of Okayama, Japan

おかやま ESD国際会議2006

Okayama ESD International Conference 2006

テーマ

持続可能な社会を
めざして

*"Towards realizing a
sustainable society"*

《開催日》

2006年10月13日(金)～15日(日)
October 13 (Fri) -15 (Sun), 2006

《会場》

岡山大学

(創立五十周年記念館)

(大学院自然科学研究科大会議室)

《主催》

国立大学法人 岡山大学大学院環境学研究科
(特活)岡山県国際団体協議会

Graduate School of Environmental Science Okayama University,
Conference of Okayama International NGO Network (COINN)

《共催》

国連大学高等研究所

(特活)持続可能な開発のための教育の10年推進会議

岡山ESD推進協議会

独立行政法人 國際協力機構

United Nations University Institute of Advanced Studies (UNU-IAS)
Japan Council on the UN Decade of Education for Sustainable Development (ESD-J)

Okayama ESD Promotion Commission

Japan International Cooperation Agency (JICA)

プログラム ■ Program

テーマ

持続可能な社会をめざして "Towards realizing a sustainable society"

「おかやま ESD 国際会議 2006」は、岡山大学ならびに岡山県国際団体協議会が、国連大学や UNESCO、国内外の ESD の専門家と協力して、国連による「国連持続可能な開発のための教育の 10 年」の推進に貢献するべく、持続可能な社会作りに必要な「教育」のあり方・進め方を討議します。岡山は国連大学より ESD 地域拠点（RCE）に認定されており、先進的に ESD 活動を推進しておりますが、様々な教育の場における ESD 推進の課題とその対策が議論される余地はまだまだ残っています。地域と世界の専門家が岡山の地に集い、環境教育や国際理解教育、防災の観点に焦点を絞り、ESD の推進策を国内外に発信します。

Okayama ESD International Conference is a forum hosted by Conference of Okayama University and Okayama International Network (COINN), where experts from United Nations University (UNU), UNESCO, specialized institutions regarding ESD, domestic and overseas, will gather in Okayama to discuss how to promote re-orientation of existing educational system in order to build a sustainable society. While Okayama is one of the RCEs recognized by UNU, and is promoting various activities of ESD, the challenges remain to solve. The Conference will disseminate how to promote ESD, especially focusing on Environmental Education, Education for International Understanding, and Disaster Preparedness and Education.

ESD : Education for Sustainable Development (持続可能な開発のための教育)
RCE : Regional Center of Expertise on ESD (ESDに関する地域の拠点)

10/
13
October 13 (Fri)

10/
14
October 14 (sat)

10/
15
October 15 (sun)

会場：岡山大学（創立五十周年記念館）

会場：岡山大学（創立五十周年記念館）

会場：岡山大学（大学院自然科学研究科棟）

- | | | |
|---|---|---|
| <p>9:30 ~ 10:00 多目的ホール</p> <p>開会式
Opening
岡山大学、岡山市、ユネスコ（予定）</p> <p>10:20 ~ 12:30 大・小会議室</p> <p>セッション1
国際理解教育（座長：沖垣達）
Education for International Understanding
RCE トンヨン、JICA 中国、INTERKIDS 國際塾</p> <p>14:00 ~ 17:00 大・小会議室</p> <p>セッション2
防災と教育（座長：山本秀樹、大久保賢治）
Education and Disaster Preparedness
スリランカ国立保健科学院、パングラディッシュ工科大学、ダッカ大学、エフエムくらしき、元防災研究所勤務者、人道援助宗教 NGO ネットワーク、BHN テレコム支援協議会</p> | <p>9:30 ~ 12:30 大・小会議室</p> <p>セッション
環境教育（座長：野上祐作）
Environmental Education
リューネブルグ大学、岡山理科大学、足守中学校、岡山 YMCA、岡山中央公民館</p> <p>14:00 ~ 17:00 大・小会議室</p> <p>RCE の推進（座長：鈴木克徳）
RCE conference
国連大学高等研究所、岡山 ESD 推進協議会、RCE ベナン、RCE トンヨン、RCE 横浜、RCE 仙台</p> <p>19:00 ~ ピーチユニオン</p> <p>レセプション（会費：3,000 円 要予約）
Reception</p> | <p>13:00 ~</p> <p>シンポジウム開始 受付</p> <p>13:30 ~ 14:15 2階大会議室</p> <p>基調講演（持続可能な社会づくりをめざす大学教育）
Plenary Lectures
ハンス・ファン・ヒンケル（国連大学学長）</p> <p>14:15 ~ 16:15 2階大会議室</p> <p>パネルディスカッション（座長：青山勲）
ハンス・ファン・ヒンケル（国連大学学長）、千葉喬三（岡山大学学長）
ゲルト・ミヒヤエルゼン（リューネブルグ大学）、サバ・ボカリ（ユネスコ ESD セクション）、杉村洋子（京山公民館）</p> <p>16:15 ~ 16:30 2階大会議室</p> <p>全体総括および討議のまとめ
Closing of Discussion and Final statement</p> |
|---|---|---|